



信じることさ 必ず最後に愛は勝つ

先日、あるテレビ番組を見ていると、「愛は勝つ」（1990年リリース、作詞・作曲・歌：KAN）という歌が取り上げられていました。30年以上前の曲なので、お父さんやお母さんの世代でも、知らない方がいらっしゃるかもしれません。ストレートな歌詞で、応援ソングとして当時は一世を風靡し、レコード大賞も受賞しました。

この曲を久しぶりに聞いて、私は、当時受け持っていたクラスのこと、生徒たちのことを思い出しました。1990年は、私が初めて3年生を受け持った年でした。失敗したり、先輩の先生に叱られたりしながらの1年でしたが、生徒たちに助けられ、一生思い出に残る1年になりました。一つ付け加えると、生徒たちが卒業したあとの3月31日に結婚し、サプライズで生徒たちが披露宴に来てくれたので、なおさら心に残っている生徒たちでした。

「愛は勝つ」は、この時の学級で、「進路公開」という授業をし、その最後にみんなで聞いた曲でした。授業の中で、「私は〇〇高校の〇〇科を受験します。将来は〇〇になるという夢があるので、頑張ります。応援してください。」といったようなことを、全員が宣言しました。中には、「〇年後には社長になっていると思うので、困ったときは相談してください。」と言って爆笑を誘うような生徒もいました。最後は、「モヤモヤがスッキリした。」という感想とともに、涙で締めくくった授業でした。その生徒たちも、今は40歳代後半。先日のテレビを見て、私と同じことを思い出した人もいるかもしれません。

今回は、3年生の皆さんへのエールを込めて、この歌詞を紹介します。明日から、多くの方が公立高校の一般選抜を受け、金曜日には卒業します。いろんな不安があるかもしれませんが、あなたのことを分かってくれる人が必ずいます。親、きょうだい、友人、職場の同僚や上司、地域の人・・・いろんな人が、あなたのまわりにいることを忘れずに、その人たちへの愛情を持っていれば、必ず最後に愛は勝つ！！

愛は勝つ

心配ないからね 君の想いが 誰かにとどく 明日がきっとある
どんなに困難でくじけそうでも 信じることを決してやめないで

Carry on, carry out
傷つけ傷ついて愛する切なさに すこしつかれても
Oh, もう一度 夢見よう 愛される喜びを知っているのなら wow

夜空に流星をみつけるたびに 願いをたくし ぼくらはやってきた
どんなに困難でくじけそうでも 信じることさ 必ず最後に愛は勝つ

Carry on, carry out
求めてうばわれて 与えてうらぎられ 愛は育つもの
Oh, 遠ければ遠いほど 勝ちとるよろこびはきっと大きいだろう wow

心配ないからね 君の勇気が 誰かにとどく 明日はきっとある
どんなに困難でくじけそうでも 信じることさ 必ず最後に愛は勝つ

信じることさ 必ず最後に愛は勝つ